



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場会社名 株式会社オプトラン 上場取引所 東
 コード番号 6235 URL http://www.optorun.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 林 為平
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 高橋 俊典 TEL 03-6635-9487
 管理部長兼経営企画室長
 定時株主総会開催予定日 2021年3月24日 配当支払開始予定日 2021年3月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	37,491	△12.4	8,628	△20.7	8,609	△21.9	6,796	△25.3
2019年12月期	42,822	△4.3	10,879	1.8	11,031	0.3	9,101	17.5

(注) 包括利益 2020年12月期 6,878百万円 (△20.6%) 2019年12月期 8,667百万円 (25.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	159.05	154.00	18.3	15.5	23.0
2019年12月期	216.69	206.77	29.0	19.7	25.4

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 △40百万円 2019年12月期 △122百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	54,327	39,515	72.7	918.96
2019年12月期	56,509	34,819	61.6	821.07

(参考) 自己資本 2020年12月期 39,488百万円 2019年12月期 34,819百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	△535	△1,047	△2,466	22,722
2019年12月期	16,232	△2,431	△2,358	26,969

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年12月期	—	0.00	—	60.00	60.00	2,544	27.7	8.0
2020年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00	2,148	31.4	5.7
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00		30.7	

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,100	1.6	9,000	4.3	9,000	4.5	7,000	3.0	162.90

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社、除外 ー社
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期	44,358,000株	2019年12月期	44,358,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期	1,386,947株	2019年12月期	1,950,731株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	42,734,511株	2019年12月期	42,003,594株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	35,658	△11.5	2,788	△21.3	9,415	158.4	8,029	201.4
2019年12月期	40,297	0.4	3,543	△34.1	3,644	△46.8	2,663	△45.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期	187.90	181.94
2019年12月期	63.42	60.52

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	43,703	28,917	66.2	672.95
2019年12月期	47,068	23,089	49.1	544.47

(参考) 自己資本 2020年12月期 28,917百万円 2019年12月期 23,089百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

※ 当社は、2021年2月15日（月）に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、同日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	12
生産、受注及び販売の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済活動が抑制され、厳しい状況となりました。中国においてはいち早く経済活動を再開し、景気は緩やかに回復している一方、欧米では新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響で経済活動は抑制され、依然として経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループは、このような状況下で、スマートフォン・IoT関連等の最終製品の機能アップのための新たな成膜技術開発を積極的に行い、優秀人材の追加的採用も強化し、新型装置の市場へのリリースを積極化いたしました。また、顧客の近くに開発・生産・販売拠点を持つ強みを生かし、感染拡大防止に配慮した対面での営業活動やリモートによる営業活動等の多様な営業活動を積極的に展開し、装置の早期検収に努めました。また、市場環境の変化に対処すべく原価改善や経費削減など図りましたが、売上高・利益とも減収減益となりました。

分野別では、スマートフォンではカメラ複眼化、筐体への加飾、カメラ部分への新たな成膜等の成膜需要、カメラレンズでは監視カメラやIRカットフィルタの成膜需要、IoTでは、車載パネルへの成膜や半導体ウエハへの成膜、医療機器へのパネルやレンズへの成膜、スマートウォッチ等のウェアラブル端末への成膜、AR/VR機器への成膜、光通信機器向けの成膜等、幅広い分野の売上高を計上いたしました。

受注においては、設備投資は全般的に慎重であったものの、北米及び東アジアのスマートフォン関連メーカーからの受注を獲得し、5G関連の光通信向け・自動車・半導体・医療関連等のIoT関連やLED向け成膜装置の受注は好調に推移いたしました。

注目すべき新たな受注として、ここ数年取り組んできた新型装置開発の内、ALD装置は複数台の受注獲得に成功し、2021年以降の新たな成膜技術の展開につながる実績をあげました。その他新型装置も今後の市場への供給を準備しており、2020年は受注につなげる準備期間として充実した研究開発成果を挙げました。

その結果、売上高は37,491百万円（前年同期比12.4%減）、営業利益は8,628百万円（前年同期比20.7%減）、経常利益は8,609百万円（前年同期比21.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,796百万円（前年同期比25.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の流動資産は、44,571百万円と前連結会計年度末と比べ2,622百万円の減少となりました。減少した要因は、仕掛品や現金及び預金が減少したことなどによるものです。

固定資産は、9,755百万円と前連結会計年度末と比べ440百万円の増加となりました。増加した要因は、のれんが増加したことなどによるものです。

(負債)

流動負債は、13,654百万円と前連結会計年度末と比べ6,170百万円の減少となりました。減少した要因は、前受金が減少したことなどによるものです。

固定負債は、1,157百万円と前連結会計年度末と比べ707百万円の減少となりました。減少した要因は、繰延税金負債が減少したことなどによるものです。

(純資産)

純資産は、39,515百万円と前連結会計年度末と比べ4,696百万円の増加となりました。増加した要因は、利益剰余金が増加したことなどによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、22,722百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,247百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加5,503百万円や前受金の減少5,074百万円などにより、535百万円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出760百万円などにより、1,047百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2,543百万円などにより、2,466百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

光学薄膜装置市場は、2020年度において新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けましたが、2021年に入り、市場は少しずつ活性化してきており、より高度な光学薄膜技術及びさらにレベルアップした新成膜技術のニーズが広がってきております。

スマートフォンでは、カメラモジュール・筐体加飾・カバーガラスの全てにおいて、新型高級製品の市場供給を可能にするための新たな技術開発要求があり、当社は業界有力企業として、これに取り組んでまいります。光学薄膜・ALD技術の合体に始まり、光学薄膜+その他の新技術開発を結実させ、2021年以降のお客様による最終製品の市場への供給を強力にサポートして行きます。そのため、2021年度は実質的な研究開発費は4,232百万円（2020年度3,392百万円）と大幅アップし、当社技術開発は加速され、新たな進化のステージに入ることになります。研究開発施設は日本国内および光馳科技（上海）有限公司敷地内での研究開発棟新築により、グローバルに強化いたします。

具体的な事業見通しでは、カメラ機能では望遠・広角・超望遠・超広角といった複数の機能を組み合わせた複眼化や高画質化・高感度化による成膜需要やAR/VR技術を駆使した3D機能も拡張し高精度な3Dセンシングへの成膜需要も期待されます。

IoT分野である自動車では、ADAS（先進運転支援システム）や自動運転技術向上にともなう車載カメラ搭載数の増加による成膜需要、インストルメントパネル等の速度計器類やエアコンや音響関連機能等のタッチパネル化による成膜需要、生体認証では、スマートフォン等の顔認証や指認証等の3Dセンシング技術への成膜需要の拡大を見込みます。

光通信では5G通信対応に向けた通信機器部品成膜用の装置受注が期待されます。

カメラレンズでは、2021年度では、前年度の様子見の状況からやや変化が出てきており、中国での監視カメラネットワーク構築やスマートシティ構築等のセキュリティ対策向けの監視カメラ需要が見込まれます。

当社は最先端分野への研究開発を積極的に行い、市場・お客様ニーズを新型成膜装置に反映し、さらなる成長を図ってまいります。

これらの状況をふまえ、2021年12月期の連結業績見通しにつきましては、売上高38,100百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益9,000百万円（前年同期比4.3%増）、経常利益9,000百万円（前年同期比4.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益7,000百万円（前年同期比3.0%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用については国内外の諸情勢を考慮しながら、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,969,840	22,722,838
受取手形及び売掛金	4,252,961	9,769,664
仕掛品	11,103,107	7,297,242
原材料及び貯蔵品	4,070,363	3,850,246
その他	1,148,282	1,275,525
貸倒引当金	△350,710	△343,692
流動資産合計	47,193,845	44,571,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,268,836	2,307,116
減価償却累計額	△775,581	△879,184
建物及び構築物（純額）	1,493,254	1,427,932
機械装置及び運搬具	852,714	1,145,099
減価償却累計額	△619,878	△714,557
機械装置及び運搬具（純額）	232,836	430,541
土地	833,833	842,996
リース資産	111,744	115,314
減価償却累計額	△62,773	△77,414
リース資産（純額）	48,971	37,900
建設仮勘定	21,921	333,282
その他	358,004	319,758
減価償却累計額	△225,111	△198,494
その他（純額）	132,893	121,264
有形固定資産合計	2,763,710	3,193,917
無形固定資産		
のれん	—	752,494
その他	65,516	69,340
無形固定資産合計	65,516	821,835
投資その他の資産		
投資有価証券	795,174	350,000
出資金	4,825,976	4,749,314
繰延税金資産	605,295	412,501
その他	259,618	227,905
投資その他の資産合計	6,486,065	5,739,721
固定資産合計	9,315,292	9,755,474
資産合計	56,509,137	54,327,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,735,267	1,702,784
短期借入金	401,691	401,675
1年内返済予定の長期借入金	86,864	66,000
リース債務	21,588	21,565
未払法人税等	545,000	355,785
前受金	13,988,698	8,921,891
賞与引当金	318,218	310,830
製品保証引当金	501,817	421,152
その他	1,226,510	1,453,008
流動負債合計	19,825,656	13,654,694
固定負債		
長期借入金	120,000	54,000
リース債務	45,155	27,195
繰延税金負債	1,078,794	641,885
退職給付に係る負債	147,514	156,835
その他	472,759	277,277
固定負債合計	1,864,222	1,157,193
負債合計	21,689,879	14,811,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	9,513,800	9,819,208
利益剰余金	25,801,100	30,053,492
自己株式	△128,263	△91,311
株主資本合計	35,586,637	40,181,389
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△767,379	△692,903
その他の包括利益累計額合計	△767,379	△692,903
非支配株主持分	—	26,925
純資産合計	34,819,258	39,515,411
負債純資産合計	56,509,137	54,327,299

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	42,822,203	37,491,308
売上原価	25,125,374	22,809,423
売上総利益	17,696,828	14,681,884
販売費及び一般管理費	6,817,692	6,053,539
営業利益	10,879,135	8,628,345
営業外収益		
受取利息	57,012	42,461
受取賃貸料	108,469	72,195
為替差益	61,595	—
補助金収入	47,340	119,694
その他	24,598	26,896
営業外収益合計	299,016	261,248
営業外費用		
支払利息	10,792	7,174
持分法による投資損失	122,770	40,843
寄付金	10,473	25,944
為替差損	—	186,116
その他	3,069	19,755
営業外費用合計	147,105	279,835
経常利益	11,031,046	8,609,757
特別利益		
固定資産売却益	2,305	2,564
持分変動利益	456,570	—
段階取得に係る差益	—	66,719
特別利益合計	458,876	69,283
特別損失		
固定資産除却損	2,324	1,222
特別損失合計	2,324	1,222
税金等調整前当期純利益	11,487,597	8,677,818
法人税、住民税及び事業税	1,720,861	2,101,874
法人税等調整額	665,235	△228,257
法人税等合計	2,386,096	1,873,616
当期純利益	9,101,501	6,804,202
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△371	7,374
親会社株主に帰属する当期純利益	9,101,872	6,796,827

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	9,101,501	6,804,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,539	—
為替換算調整勘定	△476,378	163,985
持分法適用会社に対する持分相当額	47,123	△89,509
その他の包括利益合計	△433,794	74,475
包括利益	8,667,706	6,878,678
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,667,599	6,872,032
非支配株主に係る包括利益	107	6,646

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	400,000	9,193,505	18,980,845	△188,971	28,385,379
当期変動額					
剰余金の配当			△2,281,618		△2,281,618
親会社株主に帰属する 当期純利益			9,101,872		9,101,872
自己株式の処分		321,186		60,708	381,895
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		△891			△891
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	320,295	6,820,254	60,708	7,201,258
当期末残高	400,000	9,513,800	25,801,100	△128,263	35,586,637

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	4,539	△338,123	△333,584	10,903	28,062,699
当期変動額					
剰余金の配当					△2,281,618
親会社株主に帰属する 当期純利益					9,101,872
自己株式の処分					381,895
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					△891
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△4,539	△429,255	△433,794	△10,903	△444,698
当期変動額合計	△4,539	△429,255	△433,794	△10,903	6,756,559
当期末残高	—	△767,379	△767,379	—	34,819,258

当連結会計年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	400,000	9,513,800	25,801,100	△128,263	35,586,637
当期変動額					
剰余金の配当			△2,544,436		△2,544,436
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,796,827		6,796,827
自己株式の処分		305,407		37,103	342,511
自己株式の取得				△151	△151
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	305,407	4,252,391	36,952	4,594,751
当期末残高	400,000	9,819,208	30,053,492	△91,311	40,181,389

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△767,379	△767,379	—	34,819,258
当期変動額				
剰余金の配当				△2,544,436
親会社株主に帰属する 当期純利益				6,796,827
自己株式の処分				342,511
自己株式の取得				△151
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	74,475	74,475	26,925	101,400
当期変動額合計	74,475	74,475	26,925	4,696,152
当期末残高	△692,903	△692,903	26,925	39,515,411

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,487,597	8,677,818
減価償却費	250,089	243,546
のれん償却額	—	38,001
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△69,357	△7,018
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△109,853	△11,323
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△104,926	—
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△147,431	△80,665
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,060	9,321
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△257,274	—
受取利息	△57,012	△42,461
支払利息	10,792	7,174
為替差損益 (△は益)	163,468	211,549
持分法による投資損益 (△は益)	122,770	40,843
持分変動損益 (△は益)	△456,570	—
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△66,719
売上債権の増減額 (△は増加)	2,284,558	△5,503,517
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,164,189	4,101,966
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,179,777	△1,061,874
前受金の増減額 (△は減少)	△6,132,101	△5,074,950
未収消費税等の増減額 (△は増加)	169,715	△134,499
その他	979,815	363,203
小計	18,487,307	1,710,395
利息の受取額	57,012	42,461
利息の支払額	△10,792	△7,174
法人税等の支払額	△2,300,897	△2,281,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,232,629	△535,372
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△149,513	△760,237
有形固定資産の売却による収入	9,884	40,525
無形固定資産の取得による支出	△23,918	△33,596
投資有価証券の取得による支出	△146,436	—
出資金の払込による支出	△2,140,172	△24,000
貸付金の回収による収入	89,220	78,015
貸付けによる支出	△70,620	△78,015
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△270,206
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,431,556	△1,047,514
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△156,150	—
長期借入金の返済による支出	△190,992	△86,864
リース債務の返済による支出	△23,412	△21,588
自己株式の取得による支出	△77	△151
ストックオプションの行使による収入	303,045	185,175
配当金の支払額	△2,279,091	△2,543,479
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△11,902	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,358,581	△2,466,908
現金及び現金同等物に係る換算差額	△213,158	△197,206
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,229,332	△4,247,002
現金及び現金同等物の期首残高	15,740,508	26,969,840
現金及び現金同等物の期末残高	26,969,840	22,722,838

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、成膜装置事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産	821円07銭	918円96銭
1株当たり当期純利益	216円69銭	159円05銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	206円77銭	154円00銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	9,101,872	6,796,827
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	9,101,872	6,796,827
普通株式の期中平均株式数(株)	42,003,594	42,734,511
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	2,014,878	1,399,827
(うち新株予約権(株))	(2,014,878)	(1,399,827)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

セグメントの名称	生産高（千円）	前年同期比（%）
成膜装置事業	18,384,006	122.8

- (注) 1. 金額は製造原価によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

セグメントの名称	受注高（千円）	前年同期比（%）	受注残高（千円）	前年同期比（%）
成膜装置事業	28,606,317	79.3	23,583,058	72.6

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

セグメントの名称	売上高（千円）	前年同期比（%）
成膜装置事業	37,491,308	87.6

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。